

平成 29 年 12 月 11 日



ギャラリー新蔵 第 22 回特別展
「徳島大学の防災展～見て、触れて、食べて、学ぶ防災～」
開催のご案内

環境防災研究センターでは、徳島大学での地域防災・減災や防災研究など、防災に関する取組み及び徳島県の防災文化を広く周知することを目的に、12月11日から3月9日まで、ギャラリー新蔵を会場として「徳島大学の防災展～見て、触れて、食べて、学ぶ防災～」を開催します。

(報道概要)

実際に触れて、体験し、楽しく、被害の大きさや備えの効果を広く一般の方に周知するため、展示のほか、ワークショップなど関連イベントも開催します。

行 事 名：徳島大学の防災展～見て、触れて、食べて、学ぶ防災～

開催日時：2017年12月11日(月)～2018年3月9日(金) 9～17時

(ギャラリーフロアの展示は12月22日～2月28日)

土日曜・祝日および年末年始(12月29日～1月3日)は閉館

関連イベント開催時は開館

会 場：徳島大学ギャラリー新蔵[日亜会館 1F] (徳島市新蔵町 2-24)

主 催：徳島大学環境防災研究センター

協 力：徳島県教育委員会、チーム駄菓子屋 BC、株式会社丸本、
大塚製菓株式会社

展示内容：■展示室

非常食、防災グッズ、耐震グッズ、簡易トイレ・ベッド、

防災番組の DVD 映像、震潮記、津波碑の拓本・模型、

水空両用マルチコプタ型ドローン、南海トラフ&立体視中央構造線

■ギャラリーフロア

センター紹介パネル、災害調査の記録写真、津波高さ表示、

ブロック塀、駄菓子屋 BCP、など

※観覧無料

関連イベント

①親子向けイベント「だがしや BCP&遊んで学ぶ防災」

担当：チーム駄菓子屋 BC、遊んで学ぶ防災チーム

1月6日(土) 9～17時 新蔵ギャラリーギャラリーフロア

対象：保護者と子ども・一般 申込不要 随時受付

②体験ワークショップ

「火を使わない非常食グルメ～作って食べて考えよう！」

講師：湯浅恭史（徳島大学助教）

1月21日（日）14～16時 日亜会館 2F 講義室

対象：どなたでも 要申込 定員 20人

③浸水高体験コーナー「津波の高さをみてみよう」

講師：河原崎貴光（徳島大学准教授）塚本章宏（徳島大学准教授）

2月3日（土）14～17時 日亜会館 2F 講義室

対象：どなたでも 申込不要 随時受付

④女性向けワークショップ「女性目線の防災・減災」

コーディネーター：金井純子（徳島大学助教）

2月17日（土）13～16時

13～14時／女性5人による講演（定員 50人）

14～16時／参加者も一緒に話し合うワークショップ（定員 30人）

日亜会館 2F 講義室 対象：女性限定 要申込

※いずれも参加無料です。

要申込みのイベント詳細はチラシ、HPをご覧ください。

※ガレリア新蔵 HP <http://www.tokushima-u.ac.jp/gs/docs/2017111000025/>

問い合わせ先

徳島大学環境防災研究センター

責任者 副センター長 上月 康則

徳島大学環境防災研究センター

連絡担当者 平田

TEL: 088-656-8965

Email: office@rcmode.net

南海トラフ地震における津波高被害想定

阿南市

8.2m

徳島市

5.0m

木造流出

2.0m

第22回 特別展

徳島大学の 防災展

見て、触れて、食べて、 学ぶ防災

【主催】 徳島大学環境防災研究センター

【協力】 徳島県教育委員会、チーム駄菓子屋BC、株式会社丸本
大塚製薬株式会社

2017年12月11日[月] -
2018年3月9日[金]

(ギャラリーフロアの展示は12月22日[金]~2018年2月28日[水])

平日は9:00-17:00開館 / 土日曜・祝日および年末年始(12月29日~1月3日)は閉館

【関連イベント開催時は閉館】

徳島大学ガレリア新蔵 展示室

【日亜会館1F】 徳島市新蔵町2-24 【観覧料】 無料

【問い合わせ先】 徳島大学環境防災研究センター

〒770-8506 徳島市南常三島町2-1 TEL:088-656-8965 FAX:088-656-8017

Email:office@rcmode.net HP:http://www.rcmode.tokushima-u.ac.jp/

【展示内容】

【展示室】

非常食、防災グッズ、耐震グッズ、簡易トイレ・ベッド、防災番組のDVD映像、
震潮記、津波碑の拓本・模型、水空両用マルチコプタ型ドローン、
南海トラフ&立体視中央構造線

【ギャラリーフロア】

センター紹介パネル、災害調査の記録写真、津波高さ表示、ブロック塀、
駄菓子屋BCP、など

※展示、イベントの内容は都合により変更することがあります。ご了承ください。

GALLERIA
SHINKURA



徳島大学に
ご支援を!

徳島大学基金 検索



触れて、体験し、楽しく、被害の大きさや備えの効果を学ぼう。

第22回 特別展 徳島大学の防災展 見て、触れて、食べて、学ぶ防災

関連イベント ※いずれも参加費無料です。

① 親子向けイベント「だがしやBCP&遊んで学ぶ防災」 保護者と子ども・一般 申込不要 随時受付

1月6日[土] 9:00~17:00 新蔵ガレリアギャラリーフロア

担当: チーム駄菓子屋BC、遊んで学ぶ防災チーム

だがしやさんと防災?! 世界でここにしかないちょっと不思議な駄菓子屋がガレリア新蔵にオープンします。他にも、防災すごろくやブロック崩しなど、大人も子どもと一緒に遊びながら、楽しく学べるコーナーもあります。ぜひ親子でお越しください。最後に、駄菓子のおみやげももらえますよ。
★9~17時 / 1F展示室もご覧いただけます。

② 体験ワークショップ「火を使わない非常食グルメ ~作って食べて考えよう!~」 一般 要申込 定員20人

1月21日[日] 14:00~16:00 日亜会館2F講義室

講師: 湯浅恭史 (徳島大学助教)

火が使えない・停電している! そんな時でもちょっとした工夫があれば、非常食をとってもおいしく食べることができます。水でカップラーメンを作る? 非常食米を野菜ジュースでもどす? みんなで体験してみよう! その他、ご家庭での備蓄など、災害時に大切な知識についても学びます!
(お申し込み方法) ①イベント名 ②氏名 ③所属 ④電話番号 ⑤メールアドレスを書いて
Email:yuasa.yasufumi@tokushima-u.ac.jpまでお申込み下さい。締切 1月17日 担当/湯浅
★13~17時 / 1F展示室もご覧いただけます。

③ 浸水高体験コーナー「津波の高さをみてみよう」 一般 申込不要 随時受付

2月3日[土] 14:00~17:00 日亜会館2F講義室

講師: 河原崎貴光 (徳島大学准教授) 塚本章宏 (徳島大学准教授)

津波の浸水想定が国や県から発表されています。しかし、ハザードマップや数値だけでは、あまり実感がわかないのではないのでしょうか? そこで、このコーナーでは、徳島市中心部の津波の高さを『模型と映像で体験できる展示』を用意しました。ぜひ、一度試してみてください!
★13~17時 / 1F展示室もご覧いただけます。



④ 女性向けワークショップ「女性目線の防災・減災」 女性限定 要申込

2月17日[土] 13:00~16:00 日亜会館2F講義室

コーディネーター: 金井純子 (徳島大学助教)

[13:00~14:00] 女性5人による講演 定員50人

[14:00~16:00] 参加者と一緒に話し合うワークショップ 定員30人

[17:00~] 徳島市内のお食事処にて懇親会(参加費必要)

医療、福祉、教育、子育て支援、消防の分野で大活躍する女性5人から、とっておきの防災の話を聞きます。その後、参加者のみなさんと女性同士で、気になる災害時の対応や日ごろの備えについて話し、考えてみましょう。

(お申し込み方法) ①イベント名 ②A=講演会のみ B=講演会 + ワークショップ(AまたはBを選択) ③懇親会の出欠 ④氏名 ⑤所属 ⑥電話番号 ⑦メールアドレスを書いてEmail:junko.kanai@tokushima-u.ac.jpまでお申込みください。締切 2月13日 担当/金井
★12~17時 / 1F展示室もご覧いただけます。

【会場のご案内】

徒歩: 徳島駅前より約15分、バス利用: 約6分

徳島駅前より徳島市営バス「津田」行又は小松島市営バス各方面行、

徳島バス「富岡・橘」行に乗車し、「新蔵町」下車徒歩約1分

【お車での来場について】

平日はご遠慮ください。関連イベント開催時は駐車場をご利用いただけますが、数に限りがあります。できるだけ乗り合わせてお越しください。

